

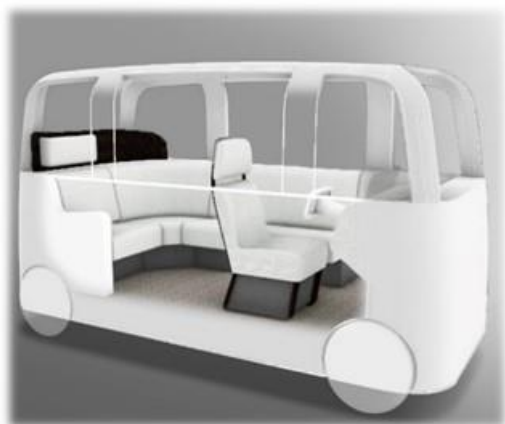
決算説明資料

2022年3月期 第2四半期決算

2021/04～2022/03

TACHI-S CO.,LTD.

2021年11月12日



第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

第2四半期の実績（連結）



前期比

単位：億円

	20年Q2	21年Q2	増減額	増減率（%）
売上高	795	954	158	19.9
営業利益	-95	-56	38	—
経常利益	-110	-46	63	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	-130	-47	83	—

<21年Q2 決算概況>

- ◆ 売上高は、コロナ禍による影響は終息しつつありますが、世界的な半導体不足による影響を受けたことにより20%増収にとどまりました
- ◆ 昨年度と同じ収益認識方法であれば、売上高は1,063億円の34%増収となり、Q2においては全ての地域で増収となりました
- ◆ 営業利益は、日本・中南米で昨年度から着手した構造改革活動の効果が一部出始めており、回復基調にあります
- ◆ 持分法適用会社(持分法投資損益)は順調に業績が回復しております
- ◆ 四半期純損益は、昨年度構造改革費用を織込んだ日本で大きな改善となりました

業績変化の要因 (連結)

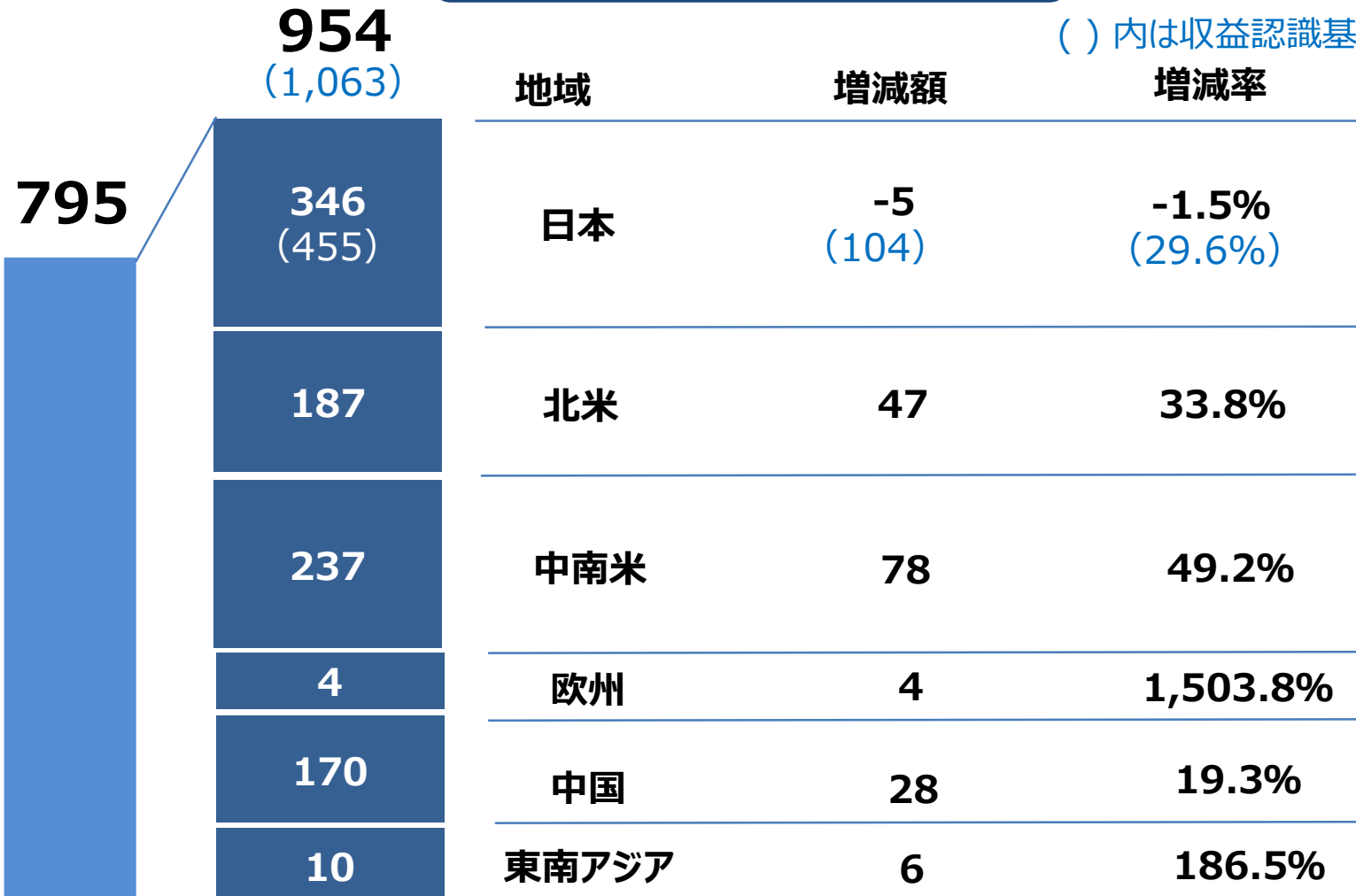


前期比

売上高

単位：億円

() 内は収益認識基準の影響補正前



20年Q2

21年Q2

為替レート 2020年Q2 US\$=¥106.82 RMB=¥15.39
2021年Q2 US\$=¥109.90 RMB=¥16.55

業績変化の要因（連結）

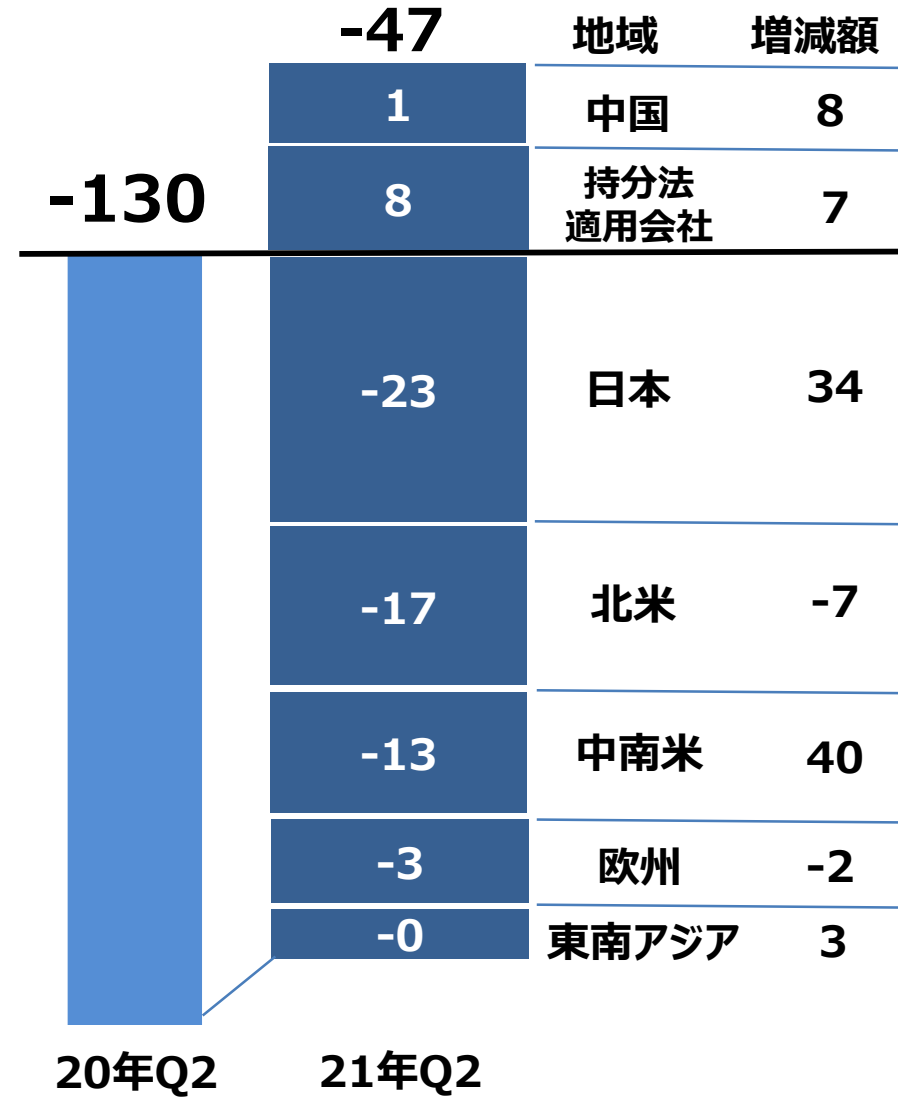
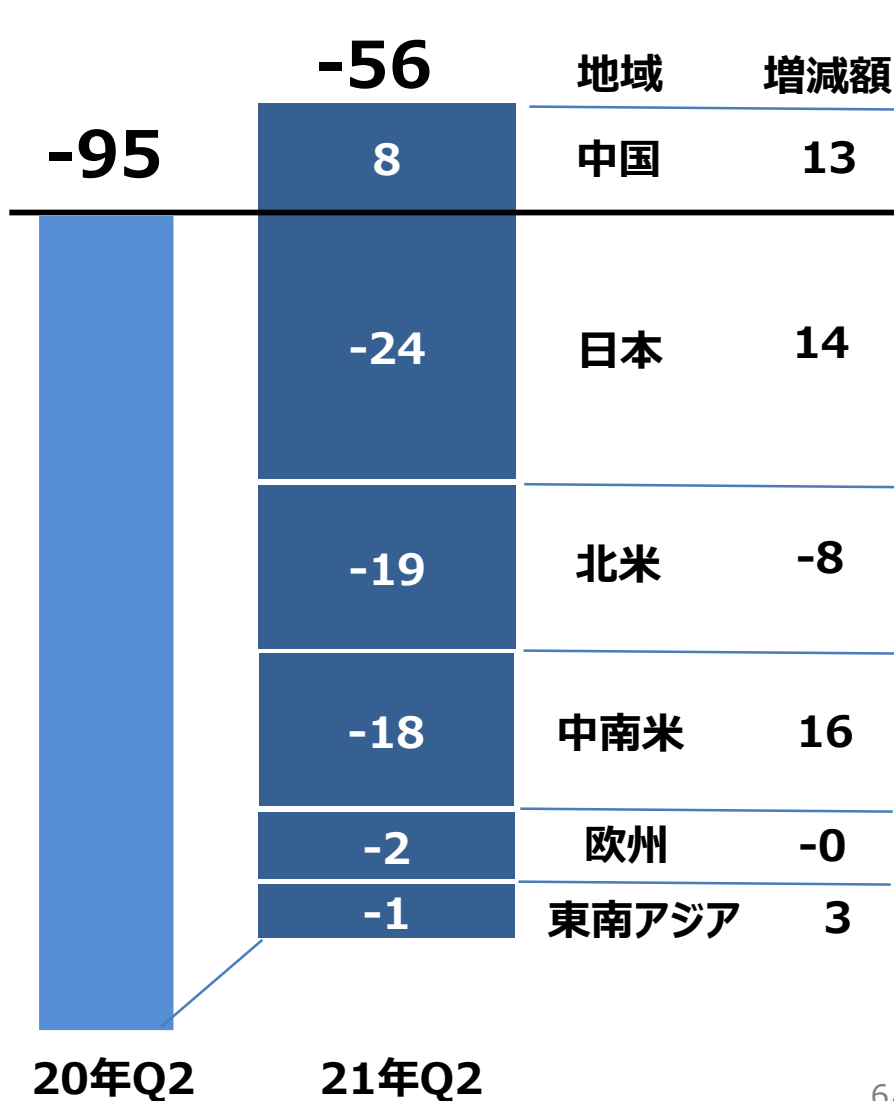


単位：億円

前期比

営業利益

親会社株主に帰属する
四半期純利益



第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

通期の見通し（連結）

公表値比

単位：億円

	22/03 当初予想	22/03 最新予想			増減
			上期実績	下期計画	
売上高	2,340	2,160	954	1,206	-180
営業利益	14	-21	-56	35	-35
経常利益	18	-5	-46	41	-23
親会社株主に帰属する 当期純利益	1	4	-47	51	3

<22/03 予想修正の概況>

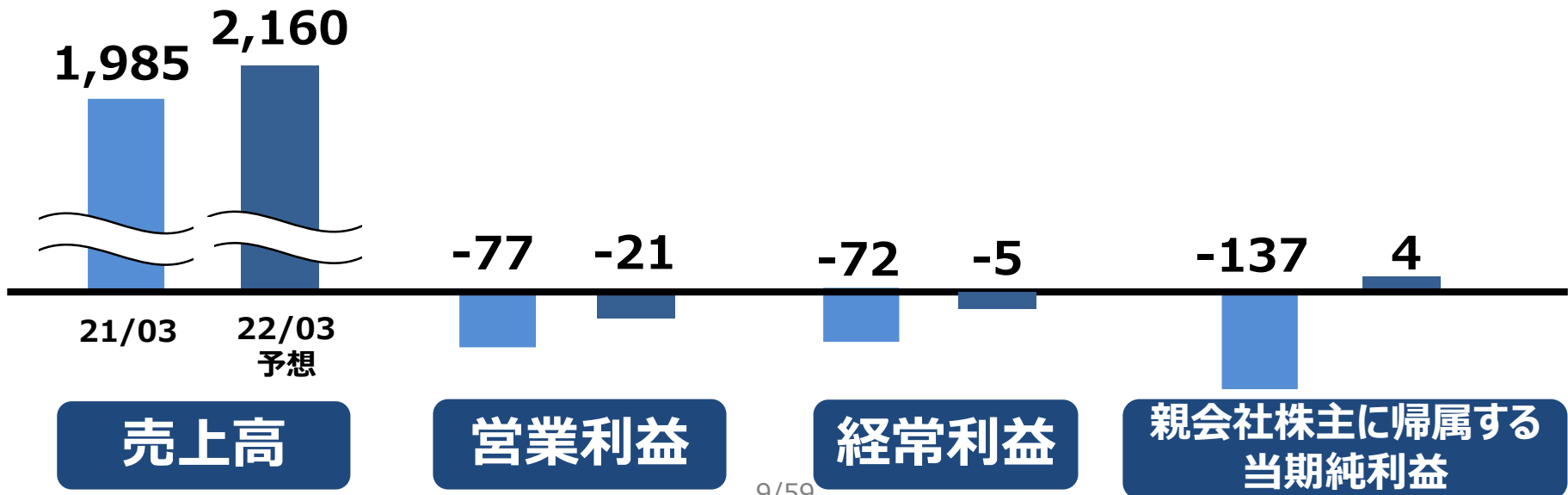
- ◆ 売上高は、世界的な半導体不足ならびにコロナ禍の海外部品生産の停滞による得意先自動車メーカーでの減産影響により、当初想定よりも減収となる見込みです
- ◆ 営業利益は、日本・中南米で昨年度から着手した構造改革活動の効果が一部出始めておりますが、上期に引き続き得意先の減産影響、原材料価格の高騰、物流コストの上昇、北米での労働市場のひっ迫による賃金上昇の影響等により減益となる見込みです
- ◆ 下期は黒字化を見込むが、上期での赤字を挽回できず、当初予想を下回る見込みです
- ◆ 持分法適用会社(持分法投資損益)は業績の回復を見込んでおります
- ◆ 当期純損益は、固定資産の売却による特別利益を見込んでいることから、当初予想を上回る見込みです

通期の見通し（連結）

前期比

単位：億円

	21/03	22/03 最新予想	増減額	増減率（%）
売上高	1,985	2,160	174	8.8
営業利益	-77	-21	56	—
経常利益	-72	-5	67	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	-137	4	141	—



第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

中期経営計画 ～事業戦略ロードマップ～

Wave0～1：再生・強化と位置付け、収益構造の改善と資産効率の改善で基盤を再構築する。

Wave 2：空間プロデューサーとNon-Automotiveビジネスの両輪に向け大きく飛躍する。



Wave0

収益確保、存在意義が活動の中心 21年度-22年度

- 1) 収益構造の改善
- 2) 存在意義の定着化

Wave1

飛躍の準備 22年度-24年度

- 1) 利益が確保できる企業体制づくりの構築
- 2) 空間プロデューサーとしての準備、Non-Automotiveビジネスの開始

Wave2

飛躍&両輪のビジネス 24年度-30年度

- 1) 大変革時代の中で存在意義を体現し、大きく飛躍している
- 2) シートから広がり、空間プロデューサーとNon-Automotiveビジネスの両輪

存在意義

事業戦略（3つのシンカ）



重点活動方策

モノづくり競争力の強化



- ✓ モノづくり“統合力”の向上
- ✓ “価値創出力”の向上
- ✓ コストエクセレンス
- ✓ 魅力商品・新技術の投入
- ✓ 部品ビジネスの強化

組織営業力の強化



- ✓ 選択と集中による受注戦略
- ✓ 組織一元化営業活動の推進
- ✓ 受注後の収益向上活動の促進

経営基盤の強化

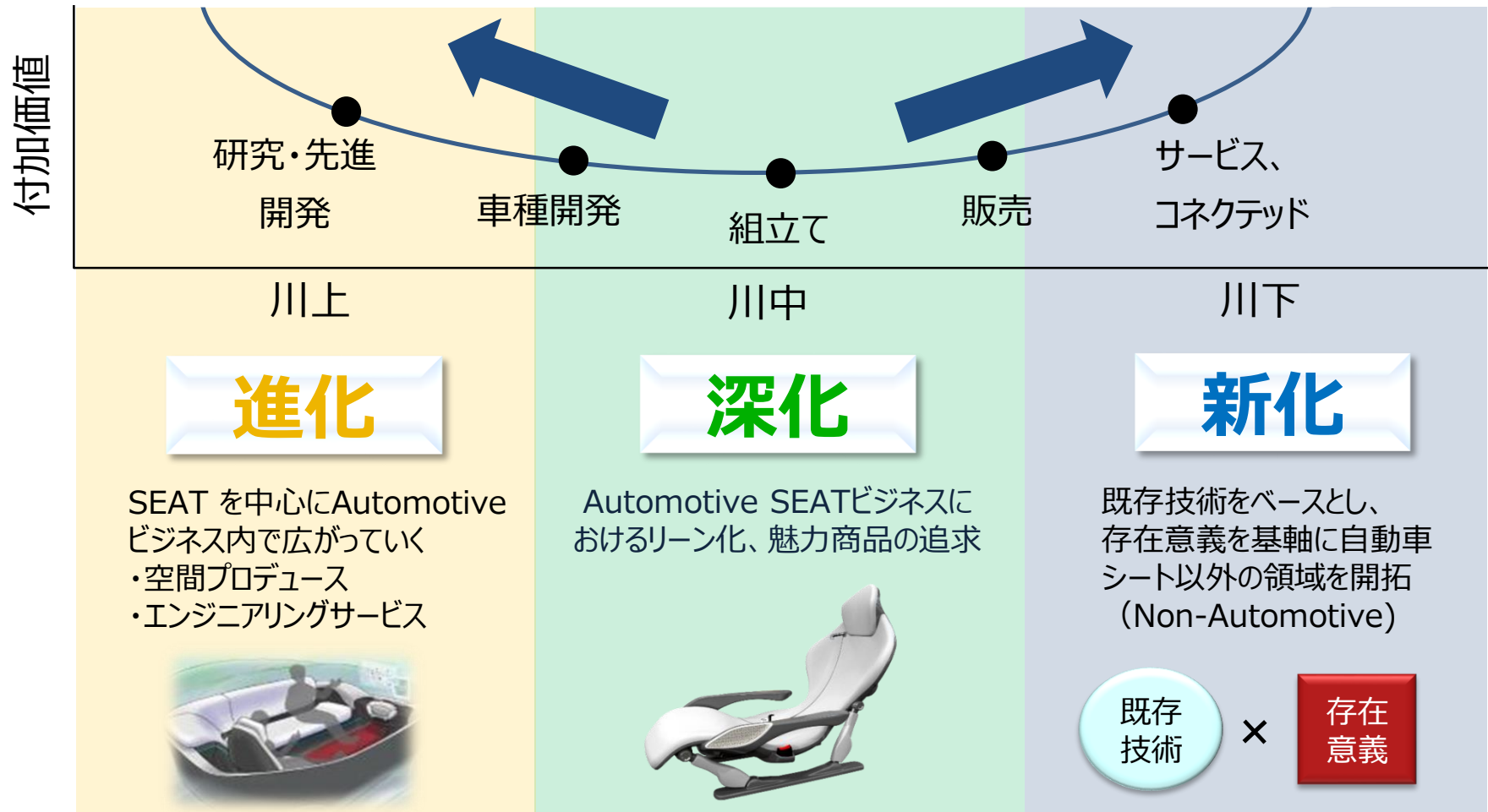


- ✓ 収益構造の改善
- ✓ 管理職層のレベルUP
- ✓ 新人事制度の導入
- ✓ 海外Keyパーソンの育成

DXの促進（方策の土台）

川中(シートの組み立てビジネス)はメインビジネスではあるが、厳しいコスト競争が続く。

→川上、川中、川下の領域で3つの“シンカ”『進化』『深化』『新化』を目指す。



第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

➤ 事業戦略

1)収益改善の進捗

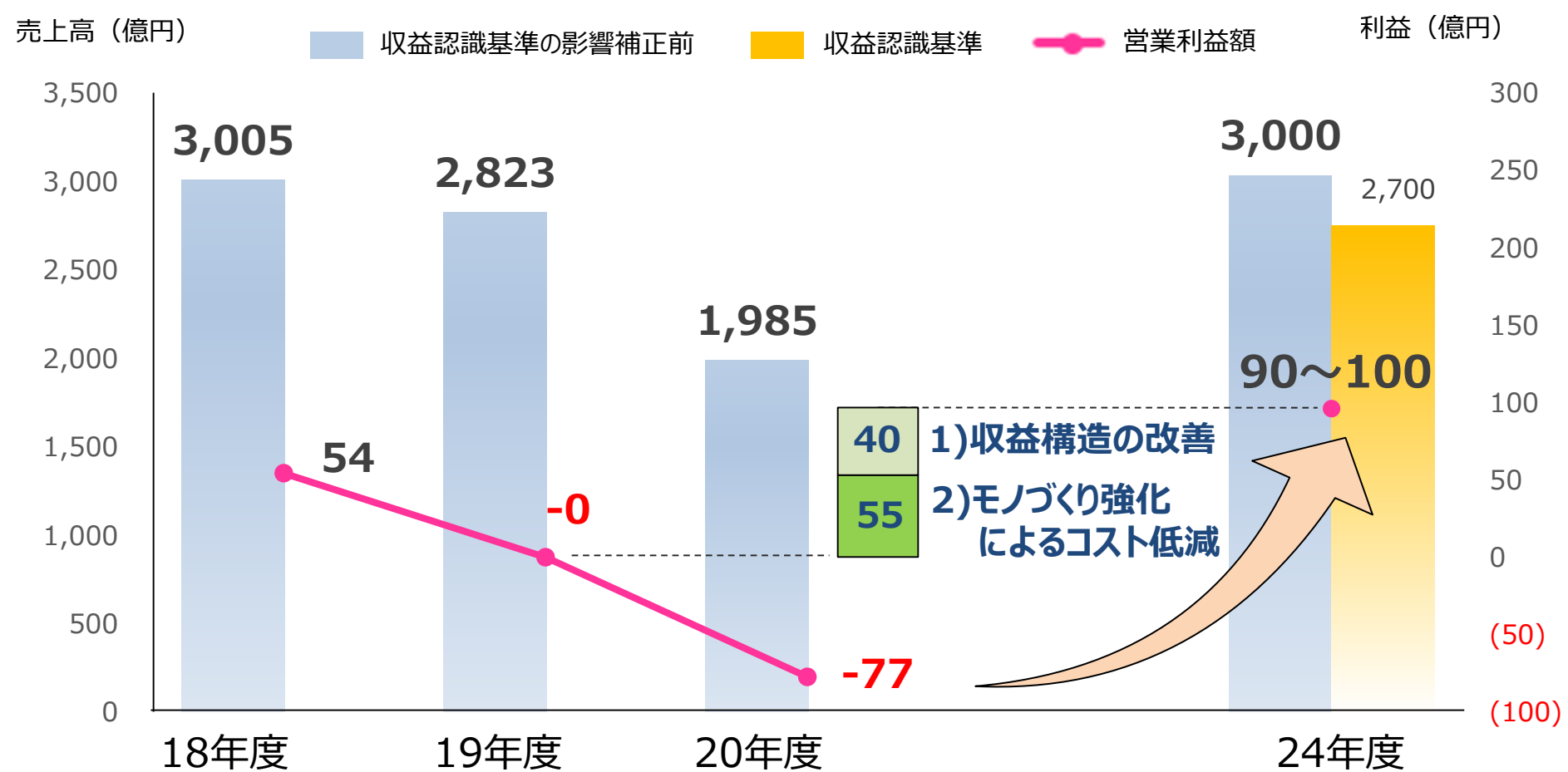
2)3つのシンカ、カーボンニュートラル

➤ コーポレートガバナンス

株主還元

収益改善目標

収益構造の改善とモノづくり強化によるコスト低減で、コロナ影響がなかった19年度に対し 90～100億円の営業利益の改善を行い、24年度の収益改善を図る

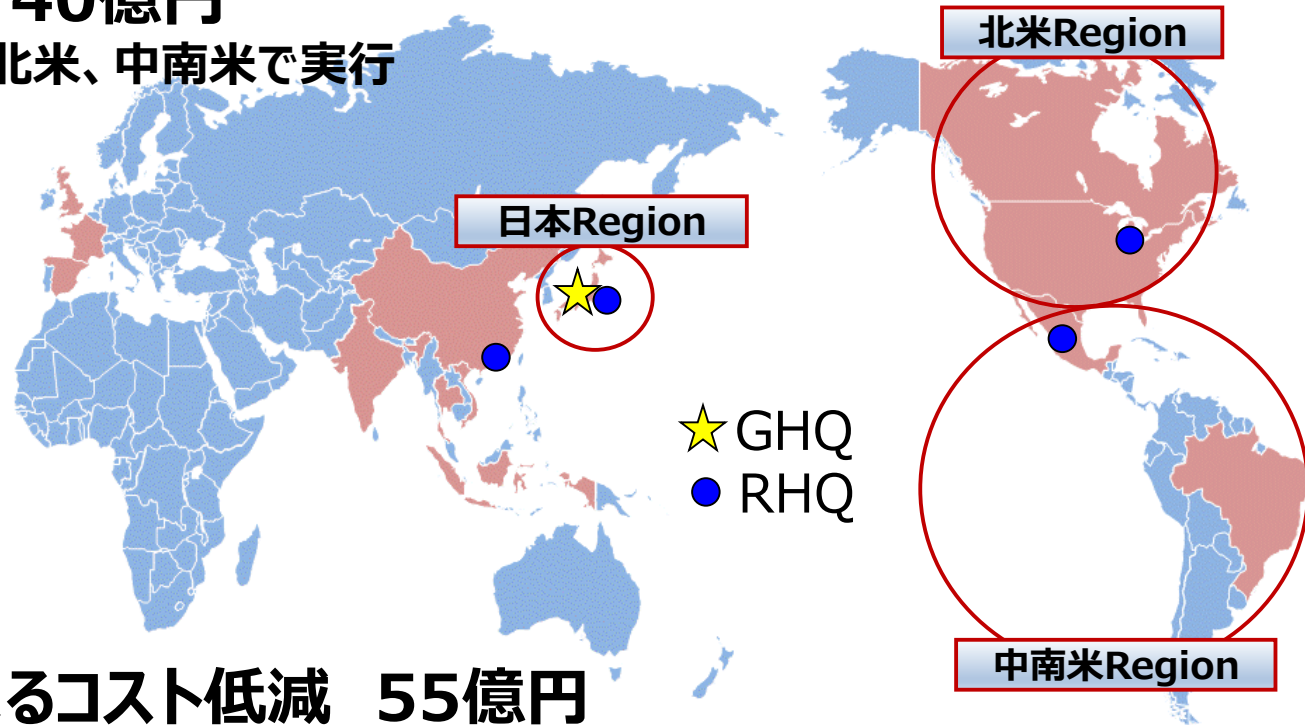


事業のスリム化・効率化、徹底的なコスト低減をグローバルで行い、
24年度 90～100億円の営業利益を産出せる経営基盤に変革

1)収益構造の改善 40億円

スリム化、効率化を日本、北米、中南米で実行

- ①工場/事業所の再編
- ②固定費の削減
- ③物流効率化
- ④Regionにおける機能最適化



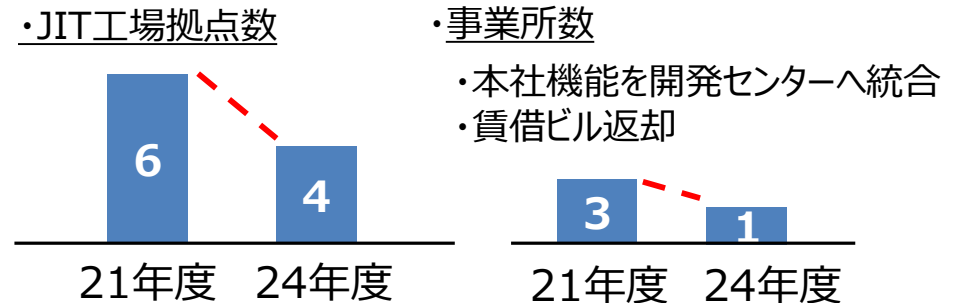
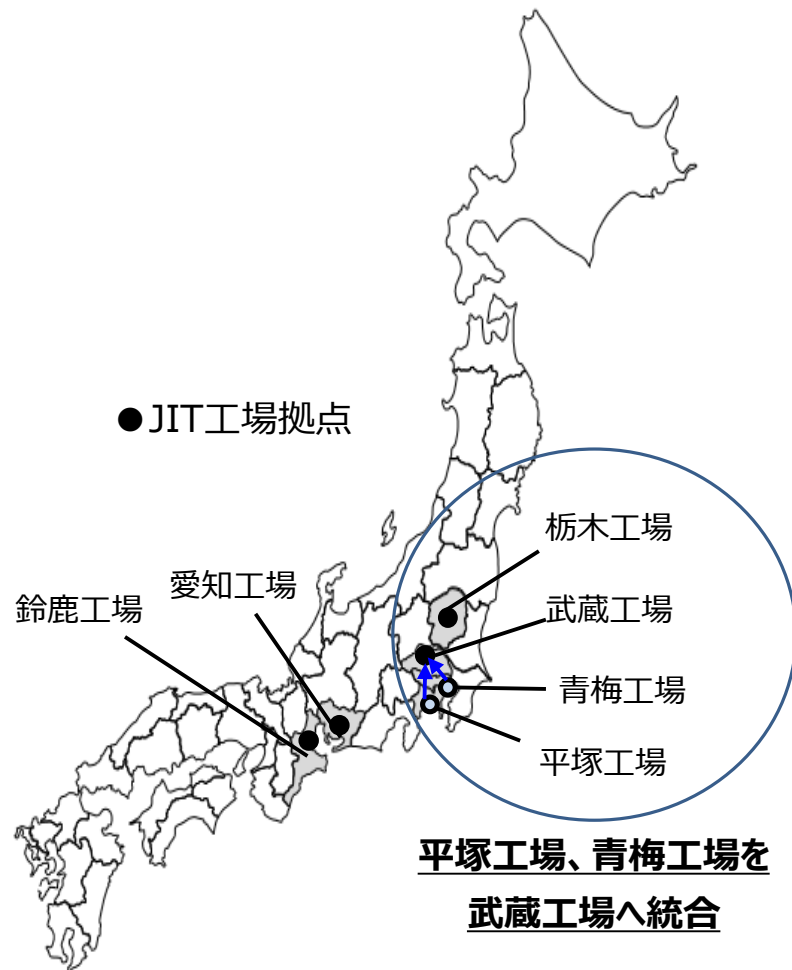
2)モノづくり強化によるコスト低減 55億円

- ①フレーム構造の共通化
- ②部品現地化
- ③内製化促進
- ④購入部品合理化
- ⑤工程、品質改善

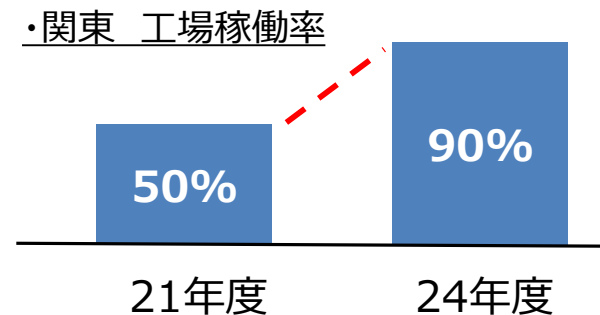
収益構造の改善～経営基盤の強化～

生産拠点・事業所を整備し、収益構造の改善を行う

日本 1)-① 工場・事業所再編



工場集約化により高効率な生産を実現する

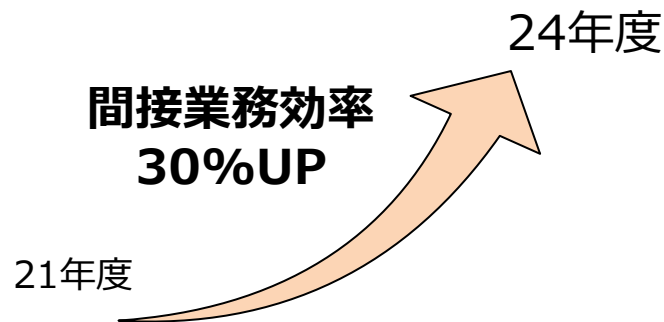


収益構造の改善～経営基盤の強化～

工場間接業務を関東圏、中京圏で集約し、間接業務の効率化を図る

日本 1)-② 工場・事業所再編

国内各工場に分散していた生産に関わる業務を関東・中京圏の2か所に集約し、工場間接の業務効率を30%向上



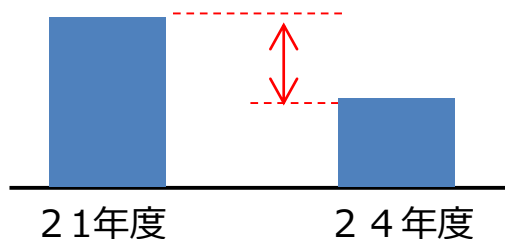
機能別に業務を集約。重複業務の排除

物流効率化により、コスト低減と運搬時に発生するCO₂の低減を行う

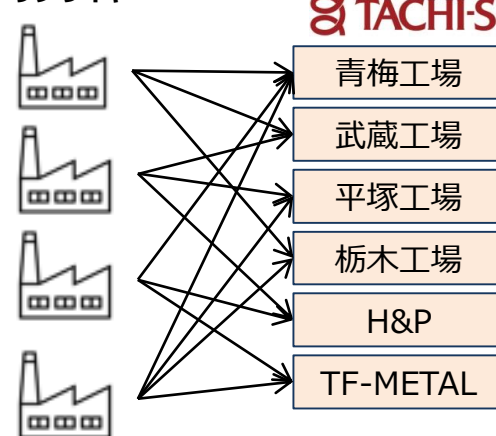
日本 1)-③ 物流効率化

物流センター開設により
物流関連コストの削減
及びCO₂の低減

物流関連コスト 20%削減

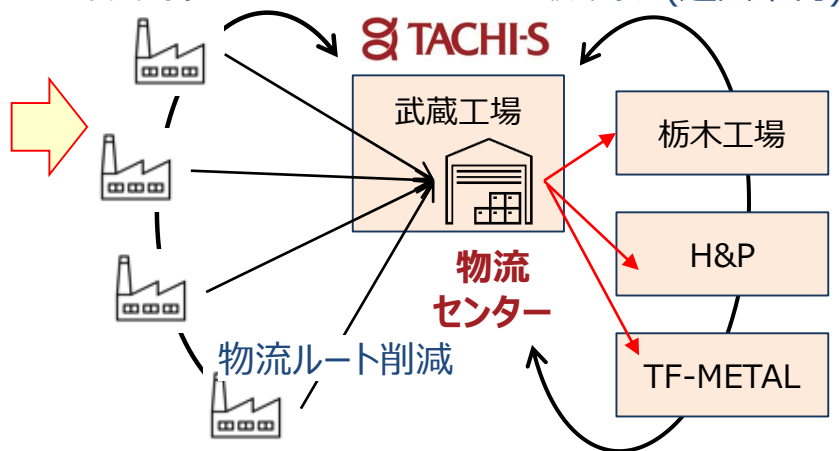


サプライヤー



18/59

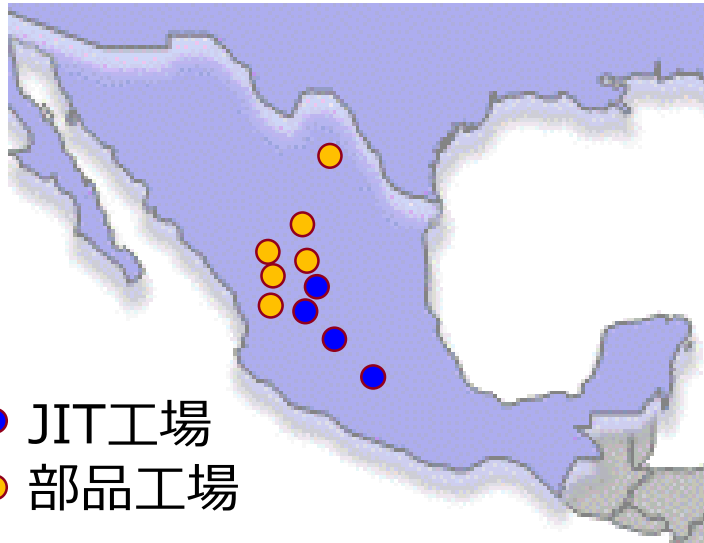
サプライヤー



収益構造の改善～経営基盤の強化～

稼働率の低いJIT1工場を他へ集約、部品1工場をJIT工場に統合し効率化を図る

中南米 1)-① 事業所再編



<部品工場をJIT工場に統合>

サプライヤー



部品工場



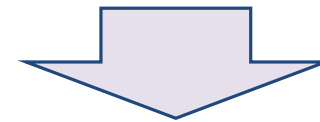
JIT工場



部品生産
サブアッセンブリー

シート組立

部品工場をJIT工場に統合し効率化



サプライヤー



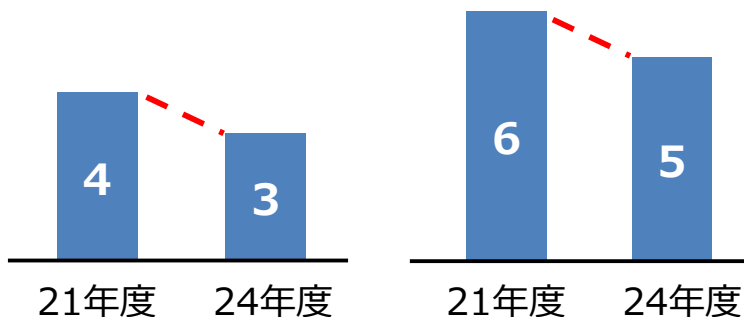
JIT工場



シート組立 + 部品生産
サブアッセンブリー

・JIT工場拠点数

・部品工場拠点数



物流効率化、固定費削減による収益改善

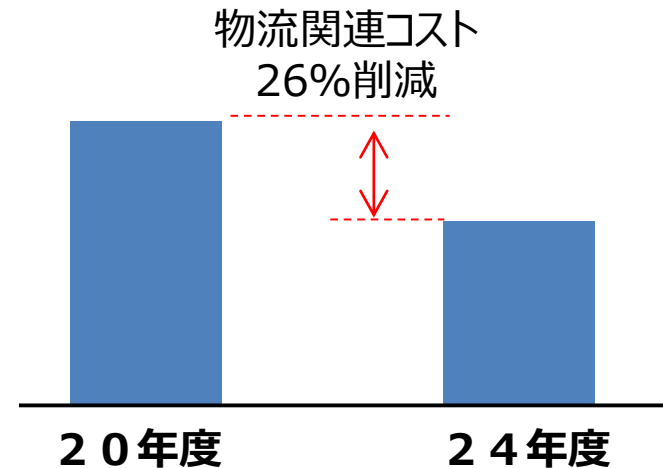
中南米 1)-②③ 物流効率化、固定費削減

物流効率化

- ・ミルクラン(巡回集荷)による輸送効率UP
- ・輸送時部品圧縮による積載効率UP
- ・トラックサイズの適正化による積載効率UP

固定費削減

- ・組織の見直しにより、postの削減 17%減
- ・Headcount(人員数)の最適化により Headcount 16%減



機能最適化による収益改善

北米 1)-④機能最適化

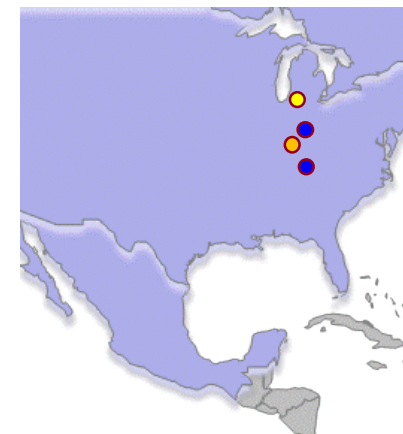
開発機能、管理機能

Regionにおける機能最適化を図る

JIT工場/部品工場

再生計画を検討中

- JIT工場
- 部品工場
- 開発拠点



抜本的な原価低減活動の実施

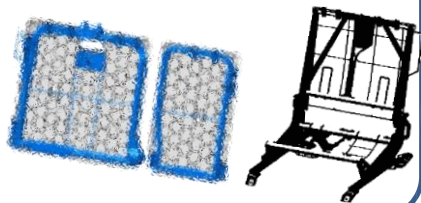
2)モノづくり強化によるコスト低減

①フレーム構造の 共通化

フロント
フレーム



リア フレーム



②部品現地化

機構部品の現地化
精密プレス現地化
(中国・メキシコ)

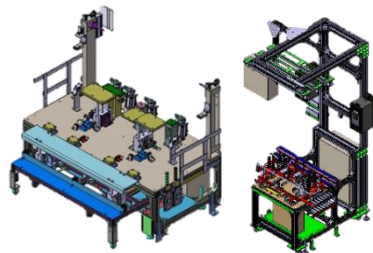
③内製化促進



発泡内製化拡大



ウレタン配合内製化



設備内製化拡大

④購入品合理化

購入品のカテゴリ-別
クロスファンクショナル
チームによる技術的な
原価低減活動の実施



自動縫製

⑤工程、品質改善



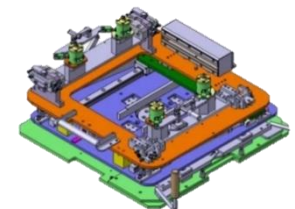
溶接検査の自動化



組立検査工程の改善



一体発泡直行率向上
(染み出し防止他)



組立治具パレット
構造見直し

フレーム構造を共通化させグローバルに適用
開発、設備導入、生産準備、購入部品における効率化によりコスト低減を図る
レーザー溶接設備を各拠点に導入し、グローバルで提供できる体制を整備

2)-① フレーム構造の共通化



第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

➤ 事業戦略

1)収益改善の進捗

2)3つのシンカ、カーボンニュートラル

➤ コーポレートガバナンス

株主還元

大学との共同研究で疲労や快適性のメカニズムを定量的に分析し、“座る”を追求
科学的なアプローチをもとに、よりよい商品を提供していく

姿勢変化と疲労メカニズムの研究開発

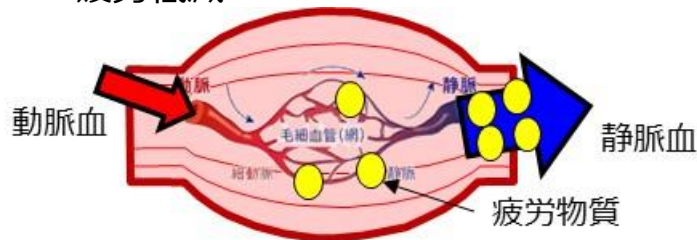
姿勢変化（姿勢計測）

⇒姿勢保持筋の筋活動変化（筋電図計測）

⇒筋血流が変化（筋血流計測）

⇒疲労物質の蓄積が抑制（血中乳酸値計測）

⇒疲労低減

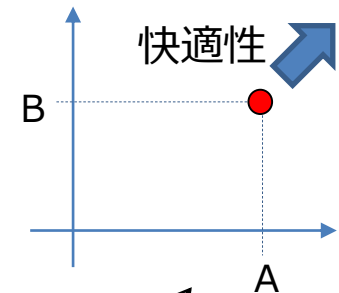


快適性の研究開発

快適性を中枢神経(脳波)、自律神経(心拍・呼吸)
それぞれの計測値の合成で評価できる可能性



心拍・呼吸



三重大大学との共同開発

東京大学との共同開発

存在意義・パーパス

“座る”を追求し人と地球を支える

3つのシンカ～進化～

シートを中心としたモビリティ空間の提案にまで活動領域を広げ、空間プロデューサーとして、CASE/MaaSに向けて新しい体験価値を追求する

移動マイルームコンセプト

将来のモビリティ空間における体験価値を創出

日常生活空間としてのリビングから離れた場所として、移動との組み合わせによる価値を提案



マイルーム+α

・親しい友人と過ごす



オーナー用 マイルーム

・一人で過ごす



移動リビングルーム

・家族用セカンドリビング



オーナー用 アトリエ

・ユーザー専用の作業空間

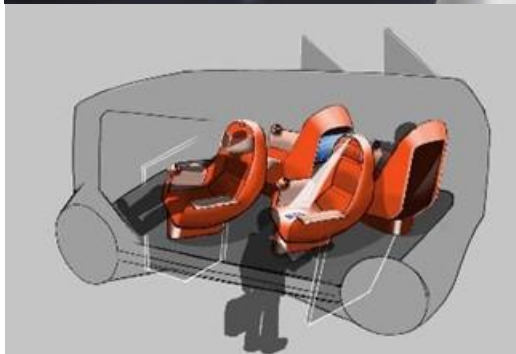


3つのシンカ～進化～

新たな移動空間価値の創出（空間プロデューサー）を異業種とも協議

モビリティに価値を，新たな価値を・・・

- 従来の価値＝遠くに早く移動する（手段としての価値）
- 将来の価値＝新たな価値・より進化した価値（手段としての価値は低下）



異業種とも協議中

快適な移動を提供する空間

- 利便（ストレスのない移動）
 - ✓ 思い通りの操作（SWレス操作）
 - ✓ 意図推定による作動（先回り）
- 健康，安全（健康になる移動）
 - ✓ 肉体的 & 精神的健康の促進
 - ✓ 空気質の改善

体験価値を提供する移動空間

- 体験（移動の新たな付加価値）
 - ✓ 分かりやすい情報提示
 - ✓ 走行環境ごとに最適な姿勢

存在意義・パーパス

⇒人を支える
～期待に応える
～さりげなく

⇒人を支える
～豊かな生活
に貢献する

3つのシンカ～新化～

社内公募で集まったメンバーを中心に、タチエスの強みを活かし、新領域を開拓

タチエスの強み

人の姿勢を“安心・安全・快適に支える”技術
様々な材料を“組み合わせる”技術
“グローバルで高品質をお届けする”モノづくり力

フレーム

スプリング

ウレタン

縫製

メカ部品

樹脂

組立技術

接合技術

各機能よりメンバーが集結し、オープンイノベーションによる
コラボレーションで新領域を開拓！！

設計

調達

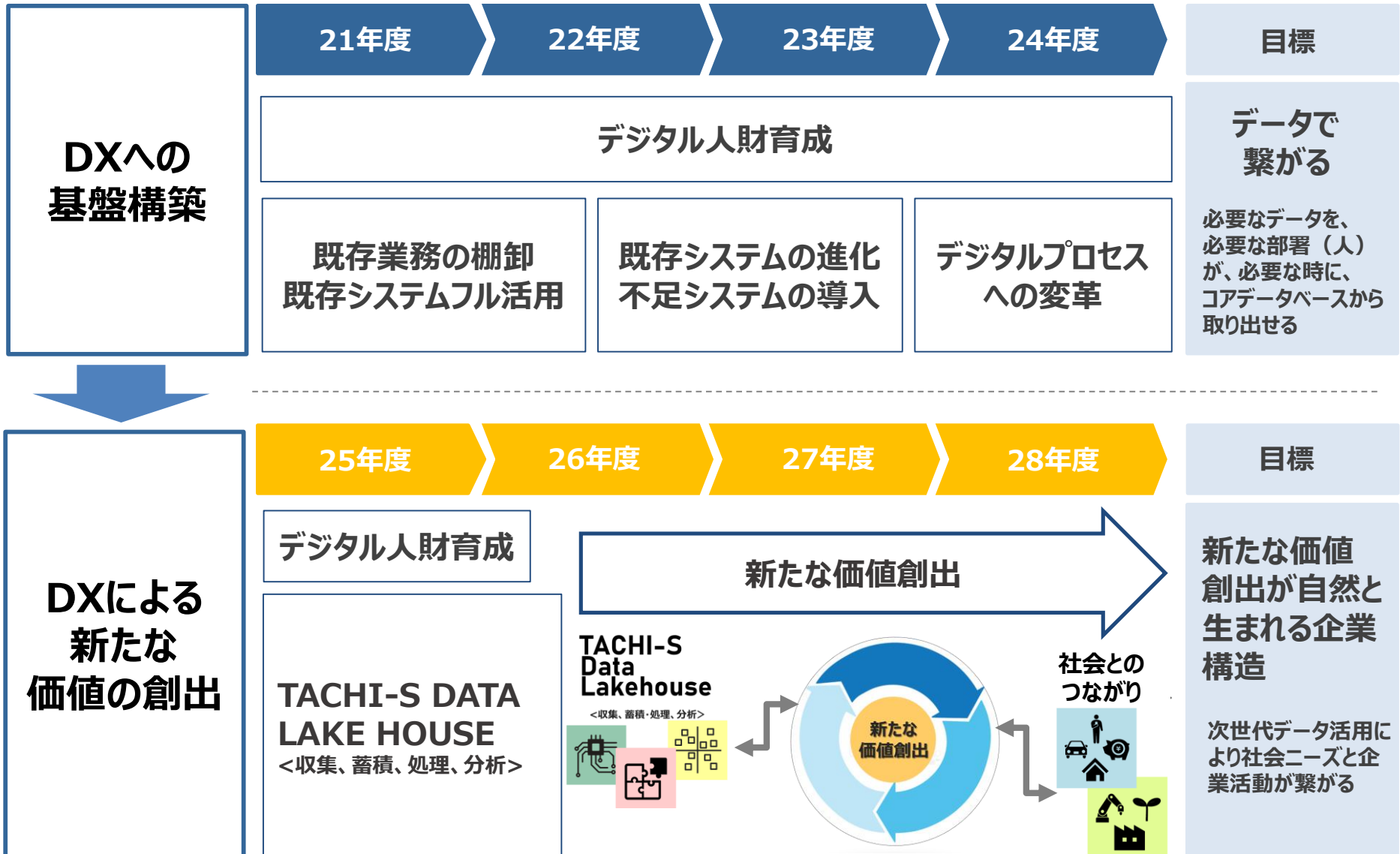
先進開発

生産技術



3つのシンカ～土台の構築、DX～

DX実現に向けた活動プロセス



3つのシンカ～土台の構築、DX～

全社教育によるデジタル人財の育成とDATAで繋がるモノづくり活動

 デジタル人財の育成

＜DX推進チーム発足＞

全社でDXを進める為の部署横断的な推進チームを発足

＜全社教育によるリスキングの開始＞

デジタル技術やデータを利活用し、自社製品やサービス、ビジネスモデルさらには組織風土・文化までも大きく変革する人財の育成を開始。



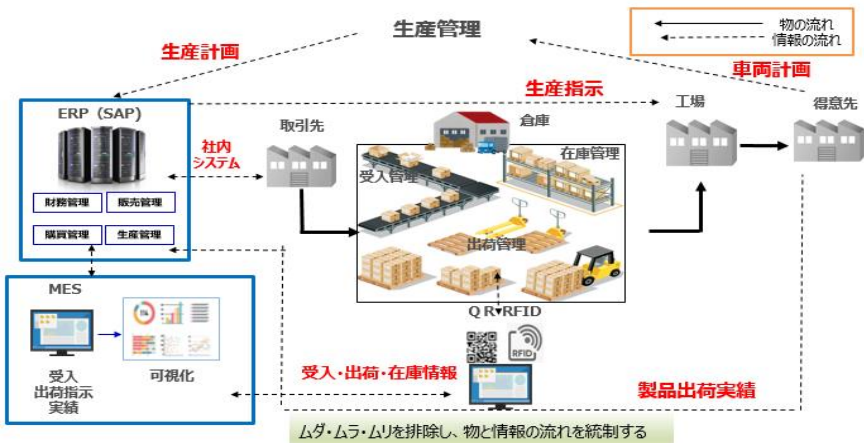
TACHI-S
オンラインセミナー

開催	9.29 (水) 13:30~15:30
オンデマンド配信	10.4 (月) ~ 11.4 (木)



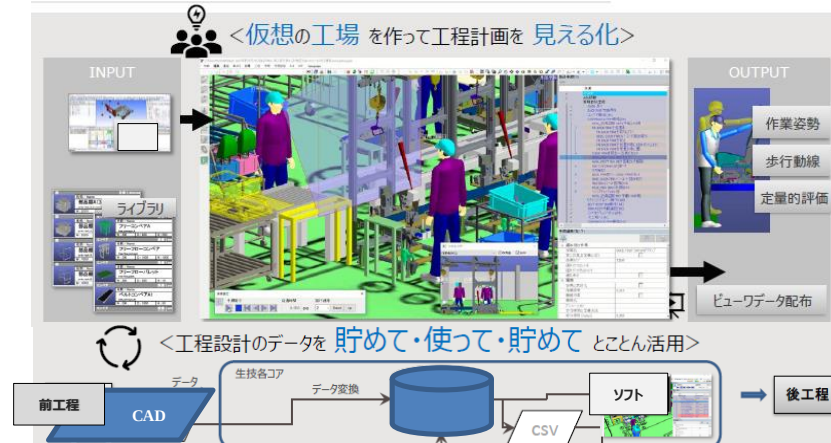
**物流管理システムの連携
(23年度運用開始予定)**

物流センターの業務と連携した一貫システムにより物と情報の流れを統制し、全ての業務を効率化する



工程シミュレーションのデジタル化 (21年度運用中)

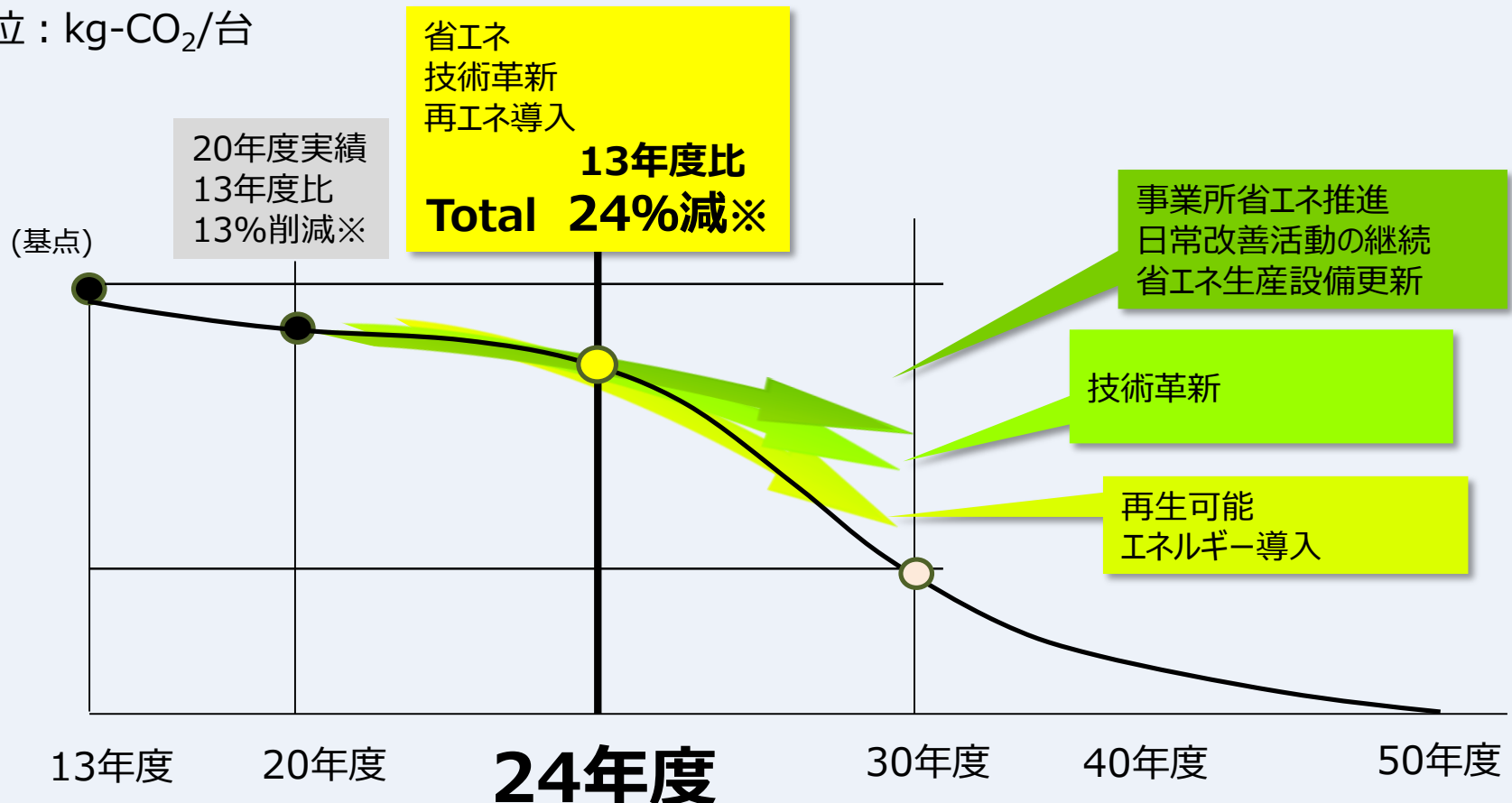
3D衝の工程設計検証プロセス標準化 ピーク時の工数削減・先行SEからの品質向上狙う



省エネ、技術革新、再生可能エネルギーの導入により13年度のCO₂排出量に対し24年度末には24%削減に取り組めます(日本国内目標)

生産台数あたりCO₂排出量

単位：kg-CO₂/台



※排出削減対象は日本国内scope1、2

省エネ推進、技術革新活動

省エネ化

生産活動において、工場で使用しているエアコンプレッサーの配管経路の短縮や生産設備からの空気圧を細かくチェックし、エアコンプレッサーの使用電力を29%削減。

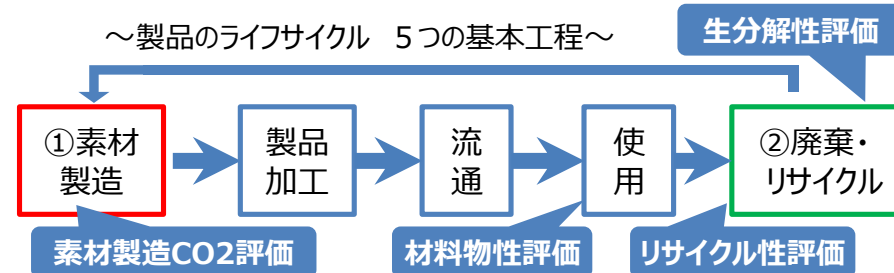


技術革新

素材

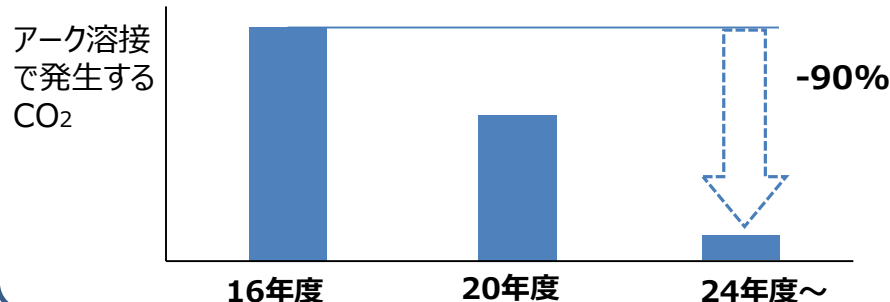
製品のライフサイクルである5つの基本工程において環境負荷が少ない素材に注目してカーボンニュートラルを目指します。

～製品のライフサイクル 5つの基本工程～



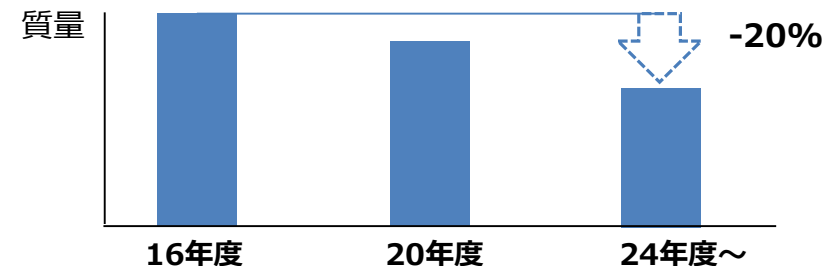
加工

フロントフレーム骨格の組み立て工程におけるアーク溶接で発生しているCO2を大幅削減



軽量化

フロント/リアフレーム骨格質量の大幅低減



各国の太陽光発電システム導入によるCO₂削減



部品工場

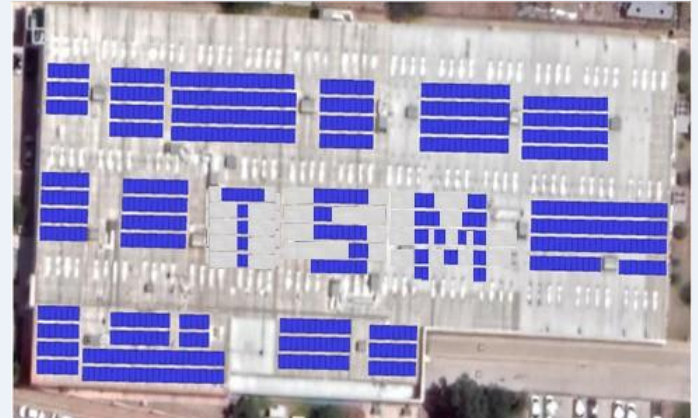


CO₂排出量 '20年比 -97%

2021年8月より運用中



開発センター



CO₂排出量 20年度比 -93%見込み

2022年度中の運用開始



JIT工場



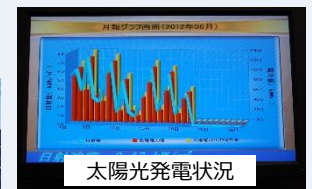
CO₂排出量 20年度比 -18%見込み

2022年度中の工場運用開始



タチエス技術モノづくりセンター

運用継続中



※各工場当たり削減率

第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

今後のガバナンス改善検討事項

Wave0～Wave1（21年度～24年度）を再生・強化と位置づけ、ガバナンス体制を再構築する。具体的には、以下の課題を掲げガバナンスの改善に重点的に取り組む。

本年東証へ提出したCG報告書のExplain 3 項目

1. <原則1-4> 政策保有株式
2. <補充原則4-10①> 指名・報酬等に関する独立社外取締役の関与・助言
3. <原則4-11> 取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件

コーポレートガバナンス・コードの21年改訂で変更・新設された項目

4. <補充原則4-11①> 取締役会の機能発揮（スキルマトリックス）
5. <補充原則2-4①> 企業の中核人材における多様性の確保

ガバナンス上の課題への対応

対応時期

	項目	対応
2021.06 CG報告書 Explain	1. <原則1-4> 政策保有株式	➢ 挑戦目標ROE10%（FY24）を鑑み資産効率性を絶えず意識し、<u>連結純資産の10%未満になるよう管理する。</u>
2021.06 CG報告書 Explain	2. <補充原則4-10①> 指名・報酬等に関する独立社 外取締役の関与・助言	➢ <u>人事報酬委員会メンバーの過半数を社外取締役にする。遅くとも2022年度中に変更完了</u> ➢ 委員長を社外取締役が担う構成への変更も合わせて検討
22年	3. <原則4-11> 取締役会・監査役会の実効 性確保のための前提条件	➢ 毎年4月、取締役、監査役全員にアンケートを行い社内評価。結果と課題を5月度の取締役会で報告し、改善策について議論 ➢ <u>2021年度</u>の取締役会評価より<u>第三者機関を活用することとし、評価項目の協議等を21年から着手</u>
22年	4. <補充原則4-11①> 取締役会の機能発揮（スキル マトリックス）	➢ <u>2022年の定時株主総会より招集通知で開示</u>
CGC改訂	5. <補充原則2-4①> 企業の中核人材における多様 性の確保	➢ 2020年度からGlobalでタレントマネジメントを実行 ➢ Wave 0（2021～2022）：タレントプールの構築 ➢ Wave 1（2022～2024）：女性上級管理職拡大 ➢ Wave 2（2024～2030）：女性役員1名以上

第2四半期の実績

2022年3月期の見通し

中期経営計画(TVE※)の進捗

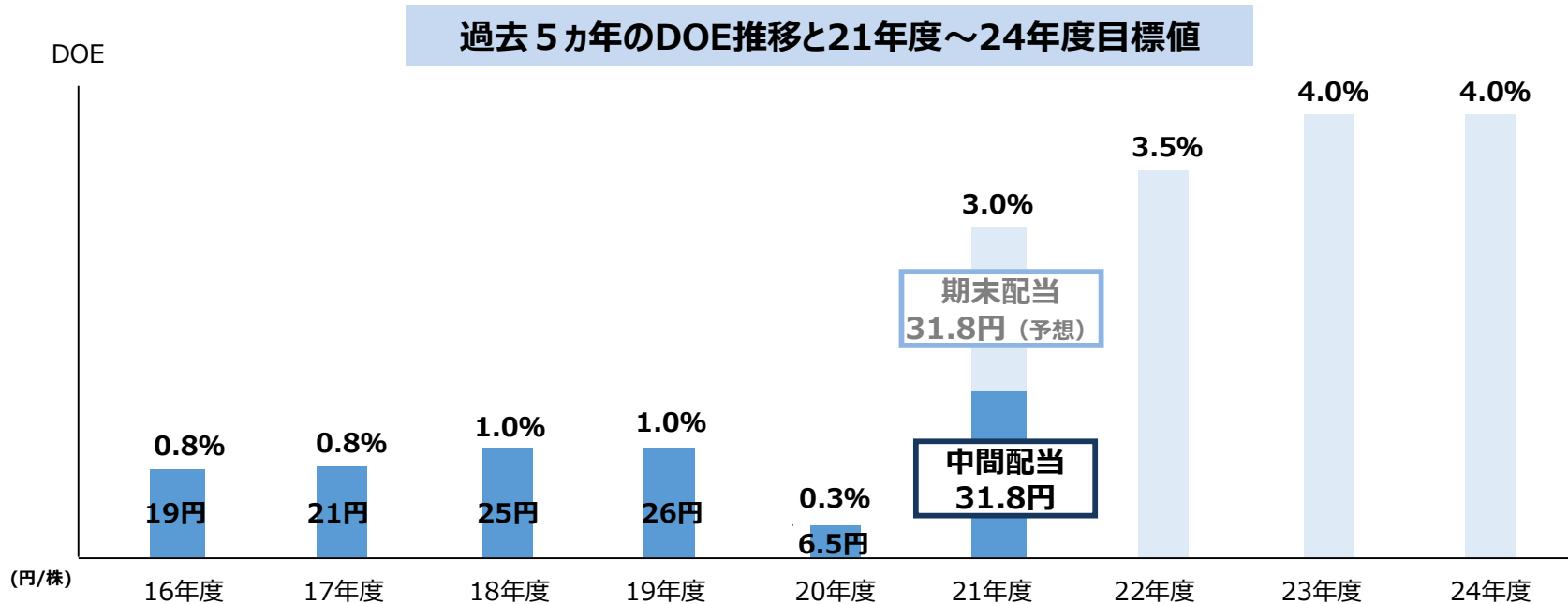
- 事業戦略
 - 1)収益改善の進捗
 - 2)3つのシンカ、カーボンニュートラル
- コーポレートガバナンス

株主還元

配当：21年度～24年度 DOE* 3～4%

*Dividend on Equity Ratio（連結自己資本配当率）

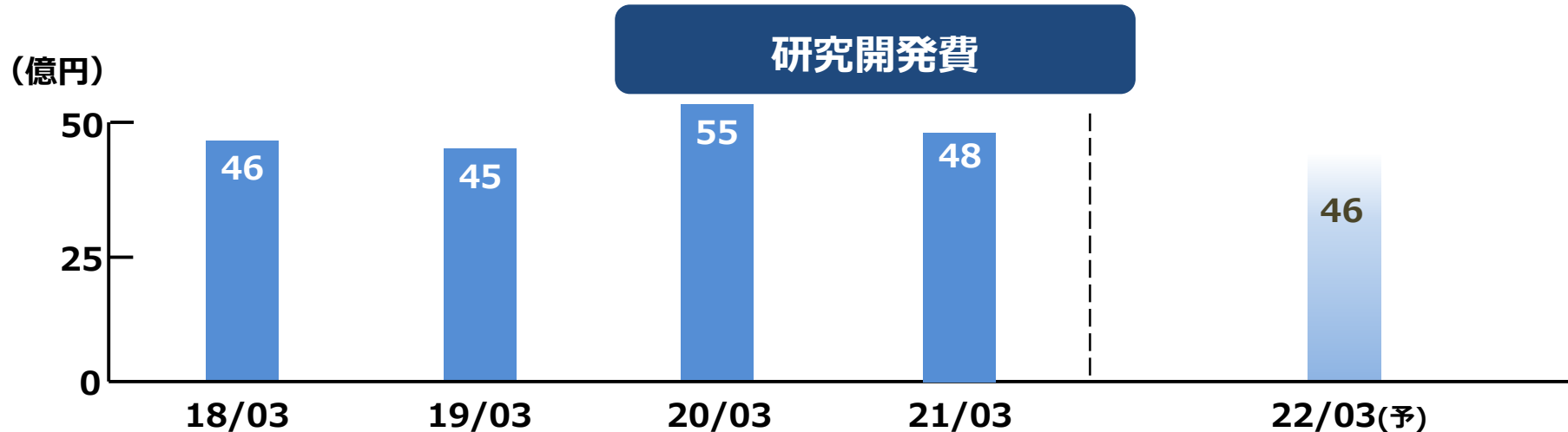
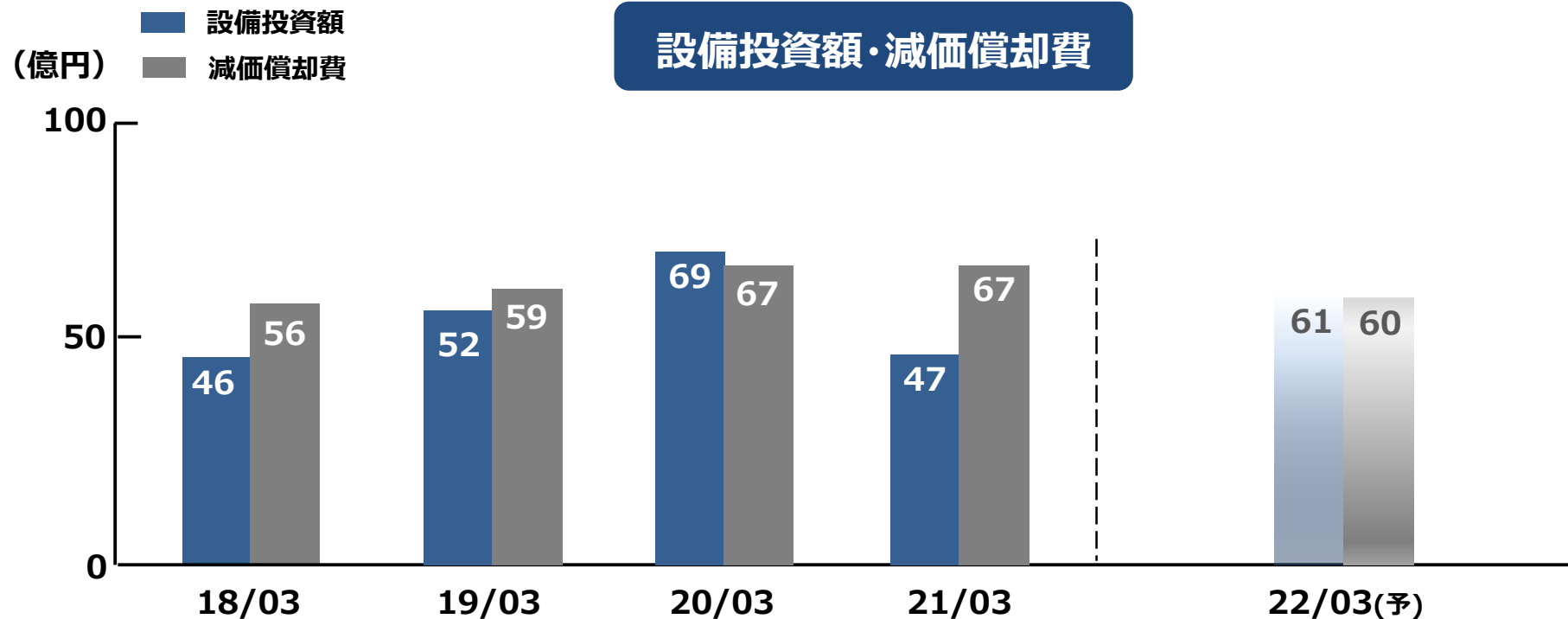
- 主たる配当の財務指標としてDOEを採用
- キャッシュフロー、中長期的に健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案し、積極的な株主還元を実施



※ 配当金等による利益還元をより充実させるため、株主優待制度を廃止

Appendix

連結 設備投資額・減価償却費・研究開発費 TACHI-S



21年度 新規・マイナーモデルチェンジ立ち上げ車種



	2021年									2022年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
Japan		 VANETTE (M)			 GT-R (M)							
		 DUTRO (M)			 DYNA (M)							
Americas			 Frontier (FRAME)									
China			 X-TRAIL					 				

●NISSAN

●TOYOTA/HINO

●今後の立ち上げ予定機種

21年度 主要な新規立ち上げ車種

東風日産 向け X-Trail シート 量産開始



生産開始：2021年6月

生産会社/対象部品

鄭州東風李爾泰新汽車座椅有限公司 / 全列シート

鄭州泰新汽車內飾件有限公司 / 2列目 フレーム（スライド仕様）、3列目 フレーム



2列目 シート
スライド仕様



3列目 シート

お客様からの受賞

TACHI-S

お客様からの品質受賞 グループ一丸となった品質向上への取り組み

NISSAN様より



Japan Regional Quality Award

2年連続



株式会社タチエス

China Regional Quality Award



襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司

HONDA様より

Excellence in Delivery and Quality Award

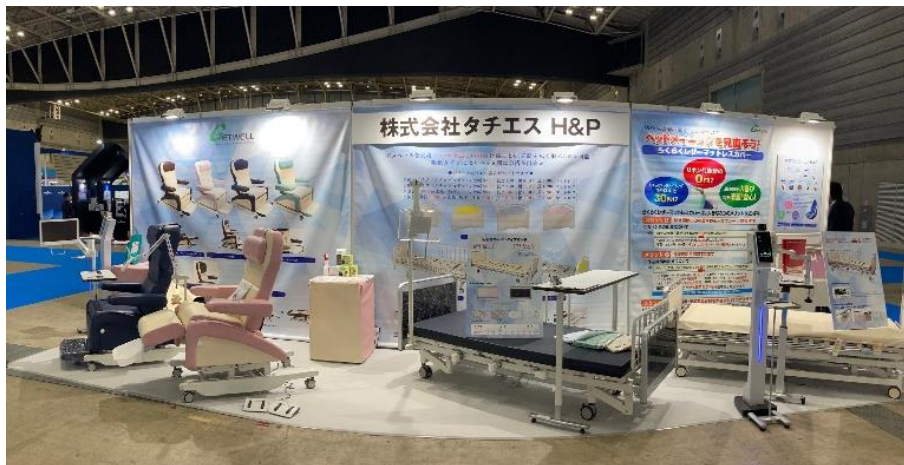


3年連続

SETEX Automotive Mexico, S.A. DE C.V.



第66回日本透析医学会学術集会・総会に出展



新型3モーター電動ベッド



新型スケールベッド



フットケア用電動チェア



日機装株式会社様と共同開発した
透析チェア（エアバリアシート）試作品

株式会社タチエスH&P

各リージョンの取り組み（中南米）



サカテカス工場にて
部品事業の拡大



国内3大学へ
エンジニアリング分野の学生向けに
溶接ロボット6台を寄贈



TACHI-S Mexico

各リージョンの取り組み（北米、中国）



累計生産台数700万台
1987年設立から33年間の達成



SETEX, Inc.



設立10周年式典を開催



鄭州東風李爾泰新汽車座椅有限公司

各リージョンの取り組み（中国）

TACHI-S

工場移管に伴う新工場お披露目会の実施

XR-V 100万台生産を達成



東風本田取引先NHC大会にて銅賞を受賞



武漢東風泰極愛思安道拓汽車座椅有限公司

為替の推移

(単位 : 円)

	18/03	19/03	20/03	21/03	22/03(予)
USD	111.19	109.18	109.13	105.79	111.00
MXN	5.94	5.73	5.65	5.02	5.40
EUR	129.36	122.00	121.27	123.22	131.00
RMB	16.59	16.31	15.86	15.41	17.00

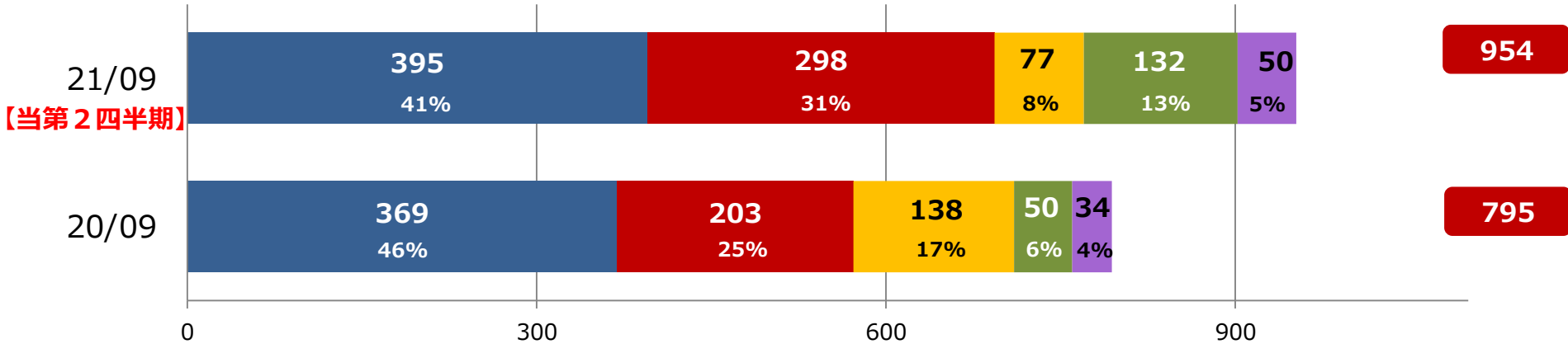
売上高の推移 圏別売上高（連結）



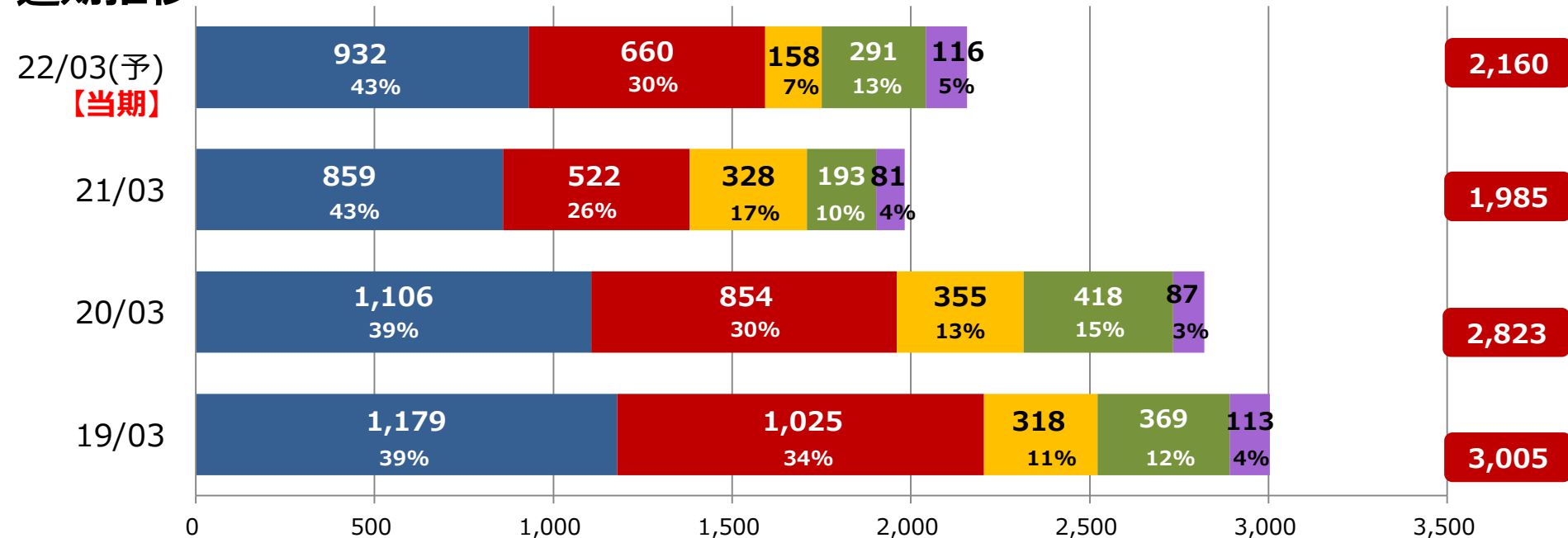
単位：億円
(億円未満切捨て)

■ ホンダ圏 ■ 日産圏 ■ トヨタ圏 ■ 三菱圏 ■ その他

第2四半期推移



通期推移

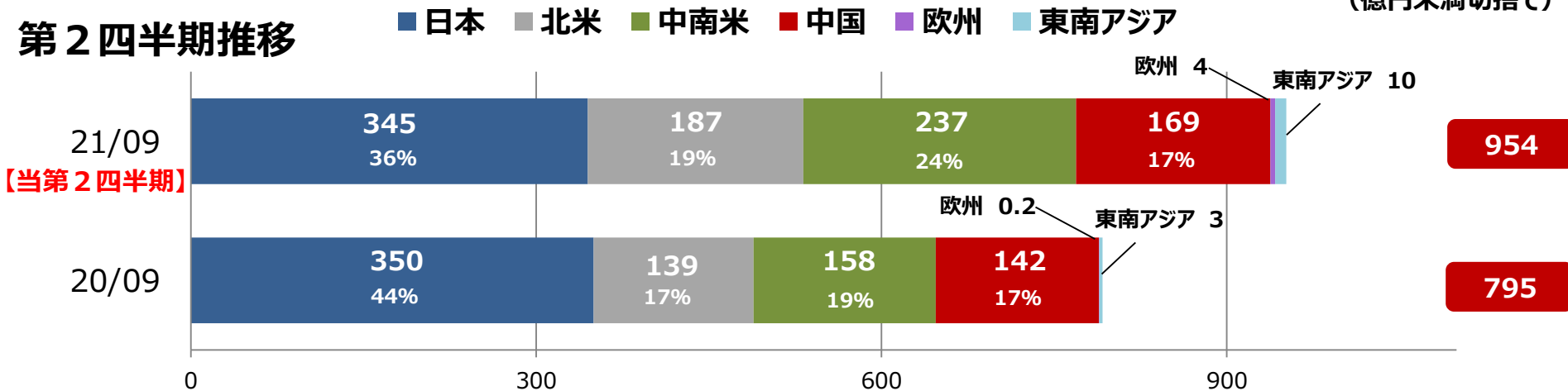


売上高の推移 所在地別売上高（連結）

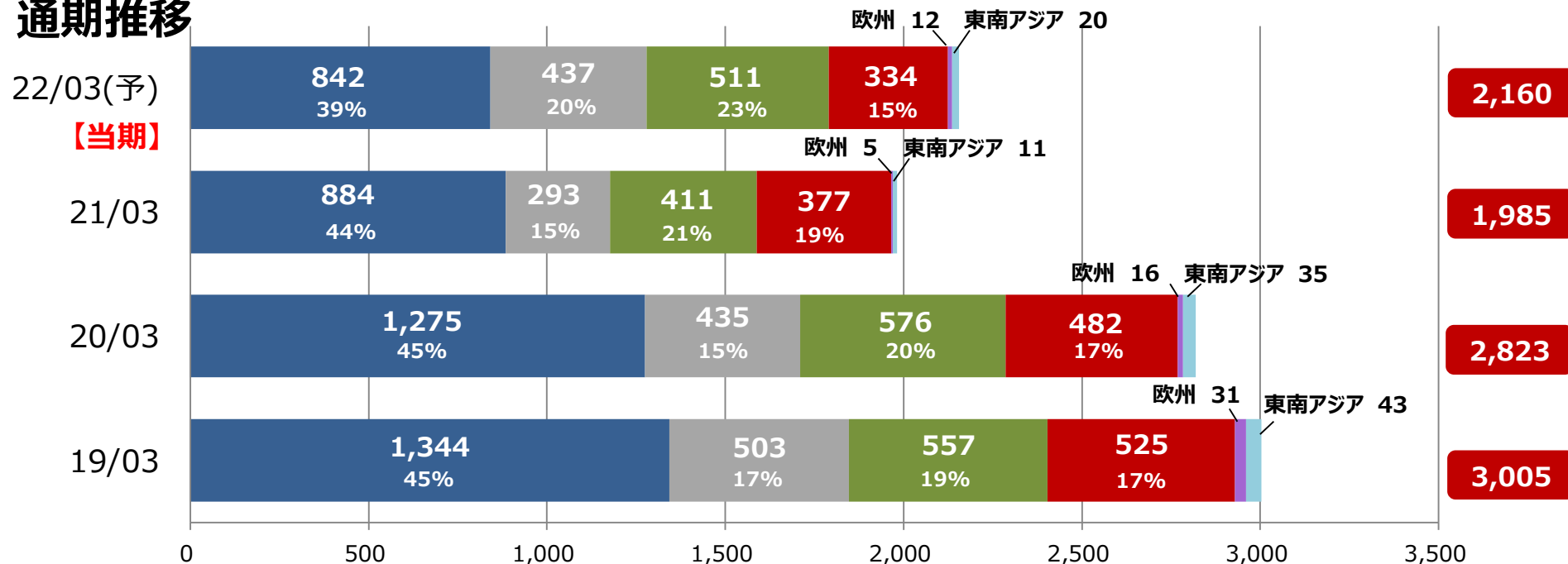


単位：億円
(億円未満切捨て)

第2四半期推移



通期推移



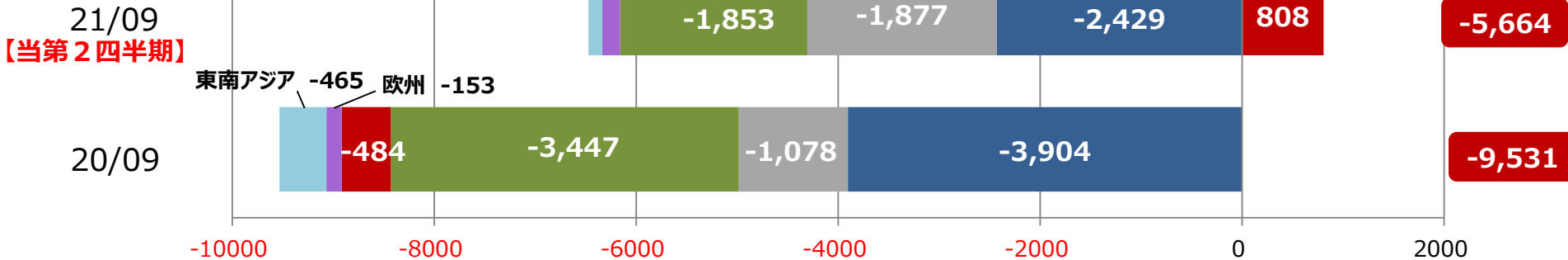
利益の推移 所在地別営業利益（連結）



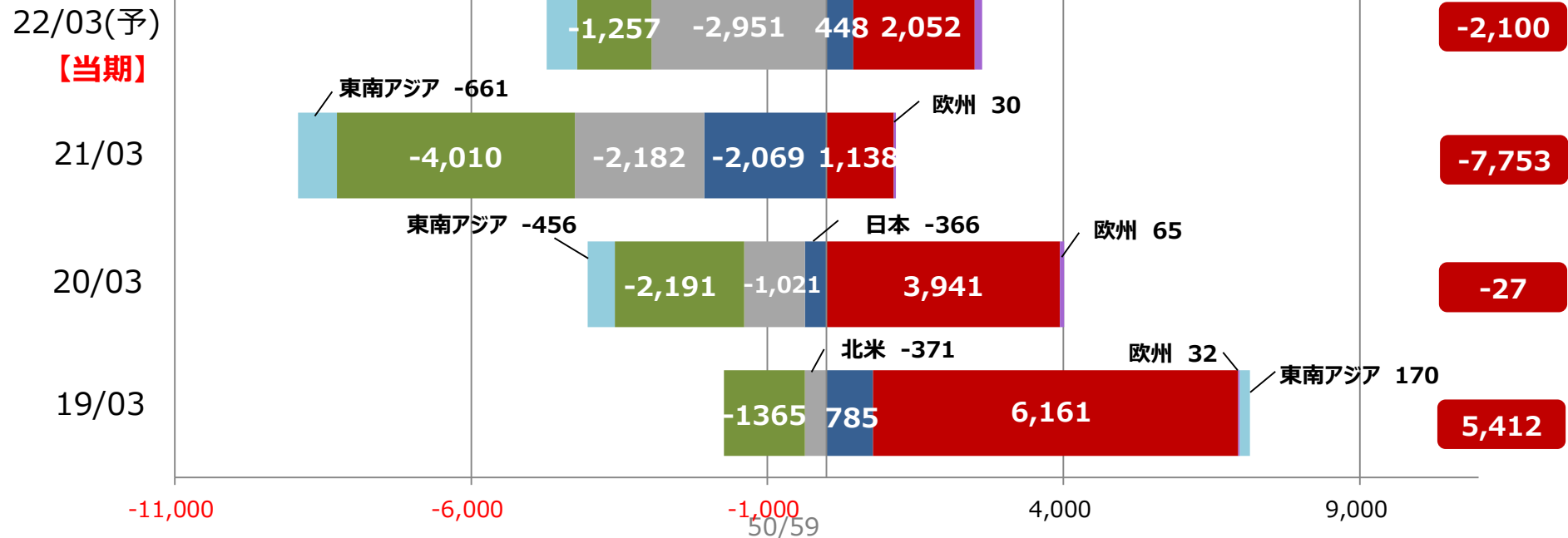
（単位：百万円）

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア

第2四半期推移



通期推移



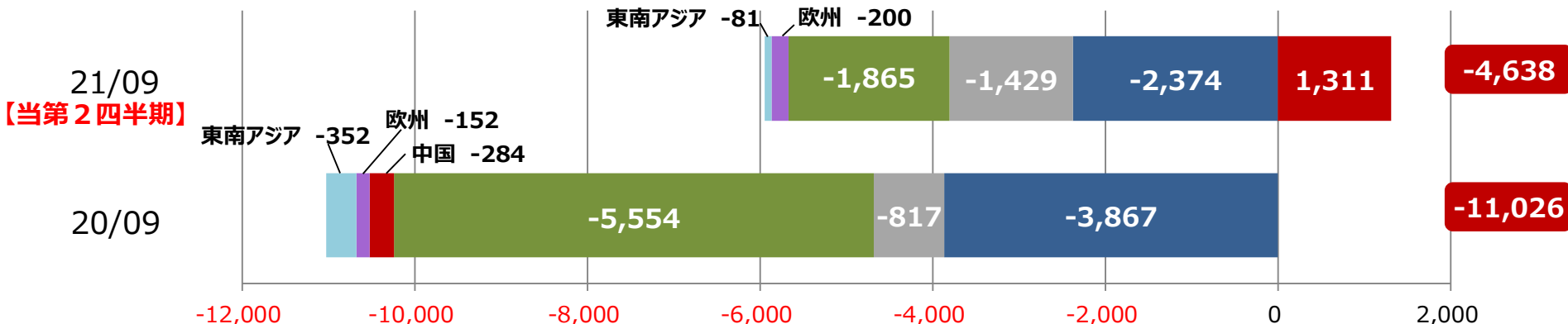
利益の推移 所在地別経常利益（連結）



第2四半期推移

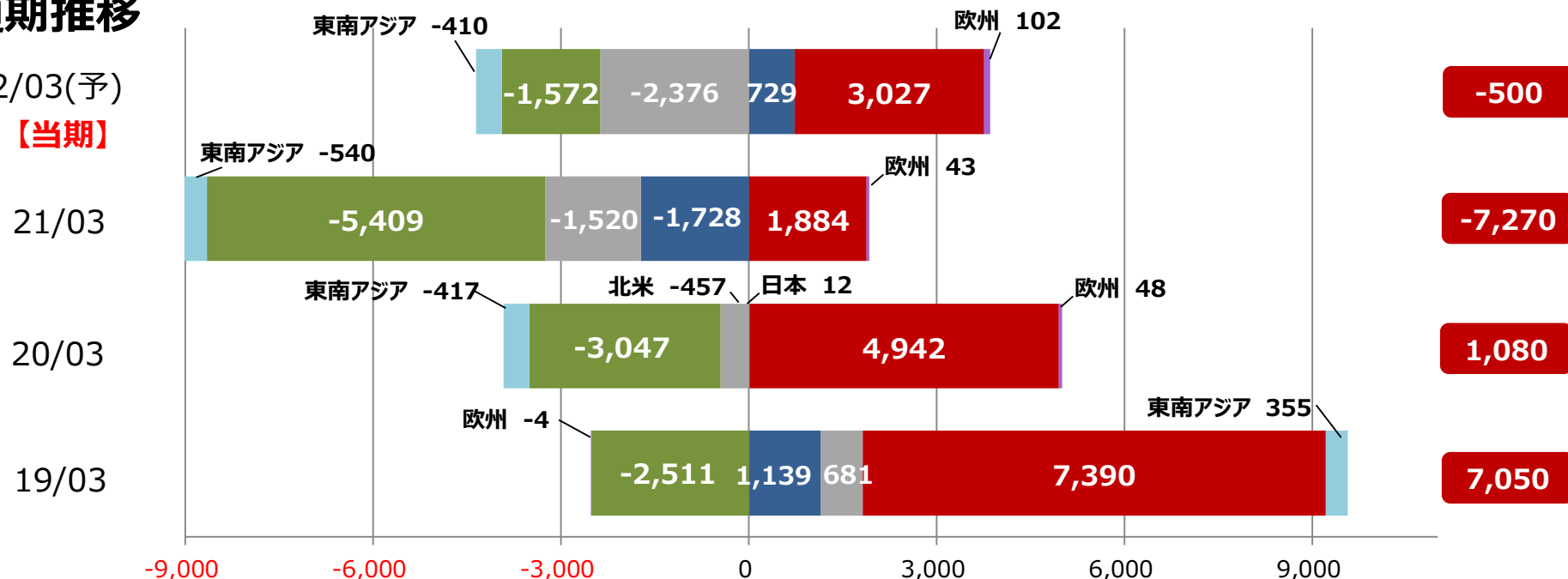
（単位：百万円）

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア



通期推移

22/03(予)
【当期】



事業所一覧（日本）

21年 9月30日時点

拠点	開設年月	所在地	業務内容	主な納入先
本社	1954年 4月	東京都昭島市	本社機能	
技術・モノづくり センター	2012年 4月	東京都青梅市	営業・調達・設計・開発・ 実験・生産・品質等技術全般	
技術センター愛知	1999年 8月	愛知県安城市	営業・調達・設計・開発	
愛知工場	1977年 4月	愛知県安城市	自動車座席・座席部品の製造	トヨタ、三菱、トヨタ紡織
武蔵工場	1980年 1月	埼玉県入間市	自動車座席・座席部品の製造	ホンダ
青梅工場	1969年 4月	東京都青梅市	試作 自動車座席・座席部品の製造	日野、トヨタ紡織、UDトラックス、 トヨタ自動車東日本
栃木工場	1982年 2月	栃木県下野市	自動車座席・座席部品の製造	日産、日本発条、日野
平塚工場	1982年 7月	神奈川県平塚市	自動車座席・座席部品の製造	日産車体
鈴鹿工場	1984年10月	三重県鈴鹿市	自動車座席の製造	ホンダ

関係会社一覧（日本）



会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
株式会社TF－METAL	2017年 5月	静岡県 湖西市	自動車座席部品の 開発、製造、販売	100.0%	百万円 50	タチエス、アディエント、 スズキ	連結 子会社
株式会社Nui Tec Corporation	2006年 7月	東京都 青梅市	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	100.0%	百万円 325	タチエス トヨタ紡織東北	連結 子会社
株式会社タチエスH&P	1961年 4月	東京都 昭島市	各種バネ・自動車等 座席部品・医療用 ベッドの製造、販売	100.0%	百万円 40	タチエス、 TF－METAL、 自動車関連以外	連結 子会社
錦陵工業株式会社	1976年 2月	福岡県 京都郡	自動車座席・ 座席部品の製造、販売	25.0%	百万円 100	タチエス、アディエント	連結 関連会社
株式会社 TF－METAL磐田	1986年 10月	静岡県 磐田市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 15	TF－METAL、 日本発条	連結 子会社
株式会社 TF－METAL九州	1985年 7月	大分県 中津市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 10	TF－METAL、 富士機工	連結 子会社
株式会社 TF－METAL東三河	1986年 10月	愛知県 新城市	自動車座席部品の 製造	(100.0%)	百万円 10	TF－METAL	連結 子会社

※ 非連結子会社： タチエスサービス株式会社

連結子会社 6 社 連結関連会社 1 社 非連結子会社 1 社

関係会社一覧（北米）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering U.S.A., Inc.	1986年 7月	米国 ミシガン州	北米における 営業、開発業務及び 統括管理	100.0%	百万USD 43		連結 子会社
TF-METAL Americas Corporation	2000年 7月	米国 ミシガン州	米州における 統括管理、開発	(100.0%)	百万USD 0		連結 子会社
SETEX, Inc.	1987年 9月	米国 オハイオ州	自動車座席の 製造、販売	(51.0%)	百万USD 5	米国ホンダ アディエント	連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating U.S.A., LLC	2005年 12月	米国 テネシー州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 22	北米日産	連結 子会社
TechnoTrim, Inc.	1986年 11月	米国 ミシガン州	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	(49.0%)	百万USD 0	北米主要 シートメーカー	連結 関連会社
TF-METAL U.S.A., LLC	2004年 3月	米国 ケンタッキー州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 10	TAS-U.S.A.、 TSM、 アディエント	連結 子会社
TACHI-S Canada, Ltd.	2004年 9月	カナダ ノバスコシア州	カナダにおける統括管理	(100.0%)	百万CAD 12		連結 子会社

（ ）は間接所有を含む

連結子会社

6 社

連結関連会社

1 社

関係会社一覧（中南米・欧州）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering Latin America, S.A. de C.V.	2012年 5月	メキシコ アグアス カリエンテス州	中南米における 開発業務及び 統括管理	(100.0%)	百万MXN 2,184		連結 子会社
Industria de Asiento Superior, S.A. de C.V. (TACHI-S Mexico)	1991年 4月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席・座席 部品の製造、販売	(100.0%)	百万USD 26	メキシコ日産	連結 子会社
SETEX Automotive Mexico, S.A. de C.V.	2012年 9月	メキシコ グアナフアト州	自動車座席の 製造、販売	(95.0%)	百万USD 24	メキシコホンダ	連結 子会社
TF-METAL Mexico, S.A. de C.V.	2012年 6月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 27	TSM、 TF-METAL U.S.A. フォーレシア	連結 子会社
TACHI-S Brasil Industria de Assentos Automotivos Ltda.	2012年 8月	ブラジル リオデジャネイロ 州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万BRL 275	ブラジル日産 ルノーブラジル	連結 子会社
TACHI-S Engineering Europe S.A.R.L.	2004年 10月	フランス ムードン・ラ・ フォレ市	欧州における営業、 開発業務及び 自動車座席部品の 製造、販売	100.0%	百万 EUR 23	アディエント、マグナ スペイン日産	連結 子会社

（ ）は間接所有を含む

関係会社一覧（中国-1）



会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
泰極愛思（中国）投資有限公司	2011年10月	中国 広東省	中国における営業、開発業務及び統括管理	100.0%	百万RMB 259		連結子会社
泰極愛思（鄭州）汽車座椅研発有限公司	2015年12月	中国 河南省	中国における開発業務	(100.0%)	百万RMB 75		持分法適用の非連結子会社
広州泰李汽車座椅有限公司	2004年11月	中国 広東省	自動車座席の製造、販売	51.0%	百万RMB 66	東風日産	連結子会社
湖南泰極愛思汽車座椅有限公司	2012年7月	中国 湖南省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 40	広汽三菱汽車	連結子会社
襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年7月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 30	東風日産	連結子会社
鄭州泰新汽車内飾件有限公司	2001年7月	中国 河南省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 11	奇瑞汽車 鄭州日産 鄭州東風李爾	連結関連会社
武漢東風泰極愛思安道拓汽車座椅有限公司	2008年6月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 43	東風本田	連結子会社
大連東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年8月	中国 遼寧省	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 50	東風日産	連結関連会社
鄭州泰之新汽車座椅有限公司	2019年6月	中国 河南省	自動車座席、座席部品の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 90		非連結関連会社

（ ）は間接所有を含む

連結子会社 5社

連結関連会社 2社

持分法適用の非連結子会社 1社

非連結関連会社 1社

関係会社一覧（中国-2）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
武漢東実李爾泰極愛思 汽車座椅有限公司	2019年 11月	中国 湖北省	自動車座席の 製造、販売	(34.0%)	百万RMB 50	東風日産	非連結 関連会社
泰極（広州）汽車内飾 有限公司	2005年 9月	中国 広東省	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	100.0%	百万RMB 38	タチエス 広州泰李	連結 子会社
泰極愛思（武漢）汽車 内飾有限公司	2013年 10月	中国 湖北省	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	(100.0%)	百万RMB 35	武漢東泰安、 襄陽東風李爾	連結 子会社
浙江泰極愛思汽車部件 有限公司	2012年 1月	中国 浙江省	自動車座席用 フレーム部品の 製造、販売	(82.8%)	百万RMB 142	浙江吉俱泰、 タチエス、 TSE-E、 TAS-U.S.A.	連結 子会社
広州泰昌汽車部件 有限公司	2005年 1月	中国 広東省	自動車座席部品の 製造、販売	(85.0%)	百万RMB 40	広州泰李、 TF-METAL、 広州ティ・エス テック	連結 子会社
浙江泰極信 汽車部件有限公司	2019年 12月	中国 浙江省	自動車座席部品の 製造、販売	(82.8%)	百万RMB 251	浙江吉俱泰 タチエス	連結 子会社
浙江富昌泰汽車零部件 有限公司	2011年 3月	中国 浙江省	自動車座席部品の 製造、販売	(82.8%)	百万RMB 109	浙江泰極愛思、 TSE-E、 TAS-タイ	連結 子会社

関係会社一覧（東南アジア）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S (Thailand) Co., Ltd.	2011年 9月	タイ バンコク都	東南アジア、インドにおける統括管理	100.0%	百万THB 771		連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating (Thailand) Co., Ltd.	2010年 4月	タイ バンコク都	自動車座席・座席部品の製造、販売	100.0%	百万THB 153	タイ日産 タイ三菱	連結 子会社
PT. TACHI-S Indonesia	2011年 9月	インドネシア 西ジャワ州	自動車座席の製造	(100.0%)	百万IDR 20,647		連結 子会社
TACHI-S Engineering Vietnam Co., Ltd.	2013年 1月	ベトナム ホーチミン市	ベトナムにおける開発業務	100.0%	百万VND 31,026		非連結 子会社
APM TACHI-S Seating Systems Vietnam Co., Ltd.	2016年 11月	ベトナム ダナン市	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万VND 56,567	TCIE ベトナム社	非連結 子会社
APM TACHI-S Seating Systems Sdn. Bhd.	2013年 2月	マレーシア スランゴール州	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万MYR 10	タンチョンモーター アッセンブリーズ、 ミツビシモーターズ マレーシア	非連結 関連会社

連結子会社 3 社

非連結子会社 2 社

非連結関連会社 1 社

() は間接所有を含む

“座る”を追求し人と地球を支える



Global Seat System Creator

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確実性やリスクを含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと異なる可能性があります。ご了承ください。